

ヨシモトポール

総合ポールメーカーのヨシモトポール(本社・東京都千代田区、社長・石原晴久氏)は、今月5~6日、同社の群馬工場(群馬県藤岡市)でプライベート展示会「ヨシモトポール技術展」を開催した。昨年に続き2回目の開催となった今回は「これからの鉄道環境を支えるものづくり」とのテーマで、鉄道事業分野向けに自社技術・製品をPR。新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、2日間で招待した延べ1000人の業界関係者らが会場を

プライベート展示会 群馬工場で開催



群馬工場で開催したヨシモトポール技術展の様子



中心となり企画する方式の鋼管柱。旅客鉄道と共同開発し、運営。コロナ感 合部にボルトを使用した既設コンクリート柱 染防止対策で、 ないシンプルな構造 補強金具、熱可塑性炭 ほとんどの展示 で、狭い場所での設置 素繊維(CFRTP) を屋外で行っ にも適している。これ シート使用のポール補 まで配電柱などで多数 修・補強工法「YCK 採用実績があり、北陸 工法」、各種検査技術 最大のPRポイ 新幹線の一部電化柱に などを紹介。道路分野 ントは、分割式 も同技術が使用されて などで実績のある製品 プジョイント」。 今回の会場では、ス 応用を目指し、来場者 同製品は、管端 リップジョイントと従 来のフランジ式・ボル ンを行った。 部分にテーパー ト接合による組立鋼管 コロナ禍で業界関連 状に拡張、縮管 柱の施工比較デモンス の展示会が相次いで中 加工した鋼管を トレクションを実施。 心・延期される中、同

を目的に本社で初めて トレクションを行った 自重(鋼管自体の重さ) 曲げ試験も行い、同製 品の施工性や強度面を 検討されたが、盛況裡 のうちに無事終了。来 訪れた。 プライベート展示会 開催。今回は鉄道事業 限定的な多種多様な 施工や試験のデモンス 一営業部と技術部らが 摩擦力を利用して接合 PRした。 その他、異種金属を 高強度に接合する摩擦 野を限定した同様の展 示会を企画していく方 発ベース構造、東日本 針だ。

鉄道事業向けに自社技術・製品をPR

は昨年、ターゲットを 分野にターゲットを絞 である群馬工場に会場 して規定の接合長まで 押し込み、鋼管同士の 摩擦力を利用して接合 PRした。 その他、異種金属を 高強度に接合する摩擦 野を限定した同様の展 示会を企画していく方 発ベース構造、東日本 針だ。